

公益社団法人日本語教育学会 2019 年度事業報告

(2019. 4. 1～2020. 3. 31)

重点項目

2019 年度は本会の理念体系の使命・学会像・全体目標の下で策定された「2015－2019 年度事業計画」の最終年度にあたる。各事業の総点検をしつつ、次期中期事業計画の策定を視野に入れ、以下の事業に重点的に取り組む。

1. 今期中長期事業計画の総括と次期中長期事業計画の策定への準備
今期中長期事業計画の実施状況の総括とその評価を実施する。あわせて 2020 年度からの次期中長期事業計画の策定の方針及びその方法を定め、計画策定への準備作業を進める。
2. 社会啓発事業
日本語教育の社会的認知度を高める活動を行うとともに、社会的課題の解決にかかわる情報を収集・分析し、専門的な観点からの政策提言や意見書の作成・発信を行う。
3. 人材育成事業
学会における人材育成事業にかかわる全体像の整理が完了したことを受け、2020 年度からの次期中長期事業計画において行う人材育成事業の方針、工程表、所掌委員会を定める。

上記 2019 年度の重点項目について以下のとおり報告する。

1. 今期中長期事業計画の総括と次期中期事業計画の策定への準備
今期中長期事業計画の総括については、評価部会（外部評価員 2 名及び代議員 5 名）を設置し、評価いただいた。その結果を踏まえ、次期中期事業計画の準備を進める予定である。
2. 社会啓発
日本語教育の社会的認知度を高める活動として、秋季大会において、一般公開プログラム「地域を支える多文化人材のキャリア」を実施した。また、社会的課題の解決にかかわる情報をわかりやすく提供する目的で、同じく秋季大会において「すっきり！「日本語教育推進法」のポイント解説！」を行った。
3. 人材育成事業
9 月 24 日に人材育成合同会議を開催し、現在各事業で実施されている「人材育成事業」について確認がおこなわれた。そのうえで、今後の人材育成事業について討議がおこ

なわれた。特に、①大会での若手優秀発表賞、②発表応募と審査のための共通の枠組み、③寄附金活動などの検討がすすめられた。

事業

1. 研究事業

(1) 大会の開催（所掌：大会委員会、支部活動委員会、チャレンジ支援委員会、社会啓発委員会、学会連携委員会）

ア. 春季大会

- ① 開催日：5月25日（土）、5月26日（日）
- ② 会場：〈発表等〉つくば国際会議場
〈懇親会〉同施設内 レストラン「エスポワール」
- ③ 参加費：〈事前登録〉会員 3,500円（学生証あり 2,000円）、
一般 5,000円
〈当日申込〉一律 5,000円
- ④ 参加者数：1,125名
- ⑤ 開催内容：〈第1日〉
一般公開プログラムとしてトークセッション「「+日本語」の人生をたずねて—境界を生き、境界をほぐす4人の物語—」を行った（参加者数 337名）。続いて、開会式、各賞受賞者表彰を行った。その後、パネルセッション（3会場計 5件）を行った。懇親会には 119名が参加。
〈第2日〉
口頭発表（5会場計 41件）とポスター発表（1会場計 43件）を行った。
両日を通じて、各委員会により各種企画を実施した。

イ. 秋季大会

- ① 開催日：11月23日（土）、24日（日）
- ② 会場：〈発表等〉島根県立産業交流会館（くにびきメッセ）
〈懇親会〉同施設内 レストラン「至誠」
- ③ 参加費：〈事前登録〉会員 3,500円（学生証あり 2,000円）、
一般 5,000円
〈当日申込〉一律 5,000円
- ④ 参加者数：523名
- ⑤ 開催内容：〈第1日〉
一般公開プログラムとして、シンポジウム「地域を支える多文化人材のキャリア」を行った（参加者数 220名）。開会式の後、パネルセッション（2会場計 4件）を行った。懇親会には 80名が参加。
〈第2日〉
口頭発表（4会場計 24件）とポスター発表（2会場計 29件）を行った。
両日を通じて、各委員会により各種企画を実施した。

ウ. 大会委員会会議

大会委員会会議を4月20日、5月24日、8月17日、10月5日、2月11日に開催した。

(2) 支部活動の開催（所掌：支部活動委員会）

ア. 支部集会

- ① 第1回支部集会【北海道支部】開催日：7月13日（土）、会場：北海道大学、内容：学会発表（口頭（1会場計4件）・ポスター（1会場計4件））、交流ひろば、講演「移民受け入れ社会における日本語教育の現状と課題」、参加者数：92名。
- ② 第2回支部集会【四国支部】開催日：10月19日（土）、会場：香川大学、内容：交流ひろば、現場から発信！四国の日本語教育研究事情2019、参加者数：61名。
- ③ 第3回支部集会【中部支部】開催日：10月26日（日）、会場：愛知大学、内容：発表（口頭（1会場計2件）・ポスター（1会場計3件））、交流ひろば、講演「ダイバーシティ（交流）からチャンプルー（混流）へ～もやもやした世界を生きぬくために～」、参加者数：52名。
- ④ 第4回支部集会【東北支部】開催日：12月14日（土）、会場：東北大学、内容：学会発表（口頭（1会場計2件）・ポスター（1会場計3件））、交流ひろば、看護と介護の日本語教師研修「『介護の日本語』の実践—対象者と学習項目・学習支援を考える—」、昼食交流会、対話のひろば「ちょっと『となり』を覗いてみよう—日本語教育の多様なありようを学び合う」、参加者数：110名。
- ⑤ 2020年3月14日（土）に関西大学で開催予定としていた第5回支部集会【関西支部】は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止とした。なお、査読審査を経た学会発表（口頭発表2、ポスター発表5件）については、予稿集原稿をもって発表成果とした。

イ. 支部活動

- ① 四国支部活動 開催日：6月9日（日）、会場：愛媛大学、内容：「日本語教育学会 2019年度春季大会参加報告会」、参加者数：25名。
- ② 九州・沖縄支部活動 開催日：7月20日（土）・21日（日）、会場：沖縄科学技術大学院大学、内容：「日本語教育における質的研究を問い直す」講演・ワークショップ・パネルディスカッション・ポスターセッション・チャレンジ支援委員会連携企画・調査研究推進委員会連携企画、参加者数：89名。
- ③ 北陸支部活動 開催日：8月24日（土）、会場：富山大学、内容：講演・ワークショップ「対話的評価活動を取り入れたクラス活動を考える—内省型ルーブリックの作成を通して」、参加者数40名。
- ④ 九州・沖縄支部活動 開催日：10月26日（日）、会場：鹿児島大学、内容：講演・教師研修「外国人介護人材の受け入れと日本語教育支援」、参加者数：36名。
- ⑤ 四国支部活動 開催日：12月21日（土）、会場：愛媛大学、内容：「日本語教育学会 2019年度秋季大会参加報告会」、参加者数：19名
- ⑥ 2020年3月8日（日）に群馬大学にて開催予定としていた関東支部活動は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止とした。

ウ. 秋季大会におけるく地域発信企画 in 島根>「地域で生きる人々のライフコースに寄りそい支えるための取り組み」（6出展）を開催した。※時間内自由入退場制のため参加者数は特定できず。

エ. 秋季大会における「交流ひろば」（16出展）を開催した。※時間内自由入退

場制のため参加者数は特定できず。

オ. 支部活動委員会会議

支部活動委員会会議を5月25日、11月23日に開催した。

2. 刊行事業

学会誌『日本語教育』の刊行（所掌：学会誌委員会）

(1) 本年度刊行済み学会誌は以下のとおりである。

ア. 172号：4月25日発行。寄稿論文5編、研究論文2編、調査報告3編、実践報告1編。112頁。

イ. 173号：8月25日発行。寄稿論文1編、調査報告3編、研究ノート2編。140頁。

ウ. 174号：12月25日発行。調査報告1編、実践報告5編。88頁。

(2) 学会誌委員会会議

学会誌委員会会議を6月30日、7月14日、11月10日、3月8日に開催した。

3. 研修事業

(1) チャレンジ支援事業（所掌：チャレンジ支援委員会）

ア. 春秋大会において、大会支援企画として以下を開催した。

① コンシェルジュデスク「わかば・コンシェルジュ」※時間内自由入退場制のため参加者数は特定できず。

② 大会オリエンテーション「わかばさんいらっしゃい」春季大会参加者数：36名、秋季大会参加者数：13名

③ センパイとの対話の場「ぷらさ da わかば」春季大会参加者数：34名、秋季大会参加者数：24名

イ. 発表応募支援企画として事前に応募用紙を確認する「おせっかい侍」の募集を行った。6月締切の応募者数：3名、12月締切の応募者数：なし。

ウ. 九州・沖縄支部活動において「発表応募支援セミナー」を開催した。参加者数：2名。なお、関西支部集年内で開催を予定していた同セミナーは支部集会開催中止により、中止となった。

エ. 社会啓発委員会、支部活動委員会との協力により「日本語教育推進法を知ろう！～あなたは どうする？～」を10月19日に龍谷大学（参加者数：152名）、10月26日に武蔵野大学で開催した（参加者数：167名）。

オ. 来年度実施分からの「ぷらさ da わかば」のセンパイ役について公募した。

カ. チャレンジ支援委員会会議

チャレンジ支援委員会会議を、5月25日、7月6日、11月23日に開催した。

4. 調査研究事業

(1) 調査研究の推進（所掌：調査研究推進委員会）

ア. 春季大会において一般公開プログラム「「+（プラス）日本語」の人生をたずねて—境界を生き、境界をほぐす4人の物語—」を開催した。参加者数：337名。

イ. 春季大会において「科研申請アドバイスセミナー：日本語教育学研究のテーマ検討と申請準備のシミュレーション」を開催した。参加者数：68名。

ウ. 秋季大会において「研究倫理セミナー：研究とその指導に必須の注意事項」を開催した。参加者数：18名。

エ. 九州・沖縄支部活動において「日本語教育における質的研究 縦断+横断ワー

ルドカフェ」を開催した。参加者数：35名。なお、関東支部活動内で開催を予定していたワールドカフェは支部活動開催中止により、中止となった。

オ. 2020年度春季大会一般公開プログラムの所掌委員会として、企画準備を進めた。

カ. 調査研究推進委員会会議

調査研究推進委員会会議を、5月26日、11月24日に開催した。

5. 顕彰奨励事業（所掌：表彰委員会、授賞候補選考委員会、学会誌委員会）

ア. 日本語教育学会賞・奨励賞・功労賞の授与と推薦・選考

① 2018年度日本語教育学会賞・奨励賞・功労賞の授与と推薦と選考

春季大会（5月25日開催）の際に、表彰を行い、日本語教育学会賞を伊東祐郎氏に、奨励賞を田中祐輔氏に、功労賞を門倉正美氏に授与した。

② 2019年度日本語教育学会賞・奨励賞・功労賞の授賞候補者の推薦・選考
学会賞・奨励賞・功労賞表彰規程第7条に規定された推薦できる会員（理事、監事、代議員、すべての委員）に授賞候補推薦依頼を9月2日に行った。2019年12月25日の締切までに推薦を受けた候補者について2月12日の授賞候補選考委員会で審議し、学会賞授賞候補者1名、奨励賞授賞候補者1名、功労賞授賞候補者1名を選考した。3月22日の2019年度第5回理事会で、学会賞受賞者としてトムソン木下千尋氏、奨励賞受賞者として石澤徹氏、功労賞受賞者として佐久間勝彦氏を決定した。

イ. 『日本語教育』論文賞の授与と推薦・選考

① 2018年度『日本語教育』論文賞の授与

春季大会（5月25日開催）の際に、表彰を行い、以下の論文の執筆者に賞を授与した。「心の拠り所」としての日本語—香港人青少年学習者による日本語学習のエスノグラフィー—（執筆：野村和之氏・望月貴子氏、掲載号：169号）

② 2019年度『日本語教育』論文賞の推薦・選考

第6回常任理事会（11月10日開催）で、選考部会のメンバー5名を承認した。12月に選考部会による第1次選考を行い、推薦を受けた論文4編について、2月14日の授賞候補選考委員会で審議し、1編の論文を選考した。第5回理事会（3月22日開催）受賞論文として以下の論文を決定した。

「継承日本語学習児における二言語の作文力の発達過程—ドイツの補習校に通う独日国際児の事例から—〔研究論文〕」（執筆：ビアルケ（當山）千咲氏（東京経済大学）・柴山真琴氏（大妻女子大学）・高橋登氏（大阪教育大学）・池上摩希子氏（早稲田大学）、掲載号：172号、研究論文）

ウ. 学会活動貢献賞

① 2018年度学会活動貢献賞の授与

春季大会（5月25日開催）の際に、表彰を行い、以下の会員に賞を授与した。

嶋田和子氏、BACKHOUSE Anthony氏、三牧陽子氏

② 2019年度学会活動貢献賞の推薦と選考

学会活動貢献賞表彰規程第5条の規定により、表彰委員会から推薦を受けた候補者について、2月14日の授賞候補選考委員会で審議し、学会活動貢献賞授賞候補者14名を選考した。第5回理事会（3月22日開催）

で、学会活動貢献賞受賞者として 14 名を決定した。

エ. 表彰委員会会議

表彰委員会会議を、4 月 12 日、8 月 18 日に開催した。

オ. 授賞候補選考委員会会議

授賞候補選考委員会会議を、2 月 14 日に開催した。

6. 情報交流事業・協力事業・国際連携事業

(1) 情報交流の促進（所掌：広報委員会）

ア. ホームページ運営および SNS 等を利用した各種広報活動を行った。また、毎月 1 回のメールマガジンの定期発行を行った。

イ. 各委員会と連携しホームページ、メールマガジン、SNS 等を有効活用した広報活動を展開するため、各常置委員会には広報担当委員を決めていただきメーリングリストを立ち上げた。

(2) 外部団体への協力（受託事業）

ア. BJT ビジネス日本語能力テストへの協力〔主催：公益財団法人日本漢字能力検定協会〕（所掌：BJT ビジネス日本語能力テスト特別委員会）

① 公益財団法人日本漢字能力検定協会が実施している BJT ビジネス日本語能力テスト事業に、学会は同協会からの委託によりテストモニターおよび BJT ビジネス日本語能力テスト Can-do statements 調査研究業務を行った。

② 春季大会において「BJT ビジネス日本語能力テスト Can-do statements 調査研究事業受託報告会」を開催した（参加者数約 100 名）。

③ BJT ビジネス日本語能力テスト委託研究成果報告セミナーを 2 月 24 日に開催した（参加者数 対面 16 名、オンライン 121 名）。

④ BJT ビジネス日本語能力テスト特別委員会会議を、4 月 19 日、6 月 11 日、8 月 22 日、11 月 28 日、2 月 13 日に開催した。

イ. 文部科学省委託事業の受託（所掌：文部科学省委託事業特別委員会）

① 文部科学省委託事業「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業」を受託し、各地で、大学教員のための外国人児童生徒教育セミナー（5 回）、モデルプログラム活用のための「外国人児童生徒等教育を担う教員・支援員の研修担当者研修（5 回）、教育委員会との連携による研修セミナー等（5 件）を実施した。

② 本事業の総括としてシンポジウムを学習院大学で開催した（12 月 21 日）。関係者を含め約 120 名の参加があった。

③ 本委託事業の最終年度となる 2019 年度の成果物は以下のとおり。

(1) ガイドブック：

『外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修のための「モデルプログラム」ガイドブック』 4,000 部印刷（2,000 部は文部科学省へ提出）

(2) リーフレット：

「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修のためのモデルプログラム開発事業」 5,000 部印刷（2,000 部は文部科学省へ提出）

(3) 本事業 Web サイトの更新

モデルプログラム検索システムの構築、「モデルプログラム」に関する情報の公開、2017 年度～2019 年度の刊行物の全文公開

- ウ. 文化庁委託事業の受託（所掌：文化庁委託事業特別委員会）
文化庁「令和元年度日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業」を受託し、宮城・東京・大阪・広島の4エリアでの対面研修およびオンライン研修を実施した。参加者数：50名。
- (3) 関連学会との連携（所掌：学会連携委員会）
- ア. 言語系学会連合
6月16日に筑波大学において、同学会連合運営委員会が開催された。
12月14日に筑波大学において、同学会連合意見交換会が開催された。
 - イ. Net-J
5月26日に開催した春季大会において、Net-J研究会紹介ブースを設置し、参加した各研究会の説明会等を実施した。
- (4) 国際連携の促進（所掌：国際連携委員会）
- ア. 「日本語教育グローバル人材奨励プログラム」を企画・実施した。応募者22名のうち、8名が採択された。
 - イ. ウェブサイトコンテンツ「世界の日本語教育」1本、「海外の学会から」1本を掲載した。
 - ウ. GNウェブサイトの管理・運営を行った。
 - エ. 「日本語教育国際研究大会 香港・マカオ2020」の開催準備に協力した。（※なお、本大会は、2021年以降に延期が決定している。）
国際連携委員会会議を、4月2日、6月6日、9月26日、12月12日に開催した。
7. 社会啓発事業（所掌：社会啓発委員会）
- (1) 秋季大会において、一般公開プログラムとして、「地域を支える多文化人材のキャリア」を行った。参加者数約220名。
 - (2) 秋季大会において、「すっきり！「日本語教育推進法」のポイント解説！」を行った。参加者数約110名。
 - (3) 日本語教育推進関係者会議（第1回11月22日、第2回1月24日、第3回2月17日）に参加した。
 - (4) 情報・意見の発信として、文化庁から出された意見募集の情報等を公開した。
 - (5) 一般寄附金募集の広報活動を行った。
 - (6) 社会啓発委員会会議
社会啓発委員会会議を、6月17日、9月3日、10月30日、2月15日に開催した。
8. 事典英訳事業 『新版日本語教育事典』第2章の英訳の確認を進め、掲載の承諾を得られたものをウェブサイトに掲載した。

会務運営

1. 会員の状況

2020年3月31日現在の会員数は下表のとおり。

(単位：人)

会員種別	普通会員 (個人)	普通会員 (学生)	普通会員 (団体)	賛助会員	名誉会員	計
国内	3301	143	65	53	4	3,566
海外	338	2	4	1	0	345
計	3,639	145	69	54	4	3,911

2. 公益社団法人日本語教育学会の理念体系の進捗状況

- (1) 7月7日の第3回理事会において第1次計画の評価についての工程、第2次計画の策定工程について説明が行われた。
- (2) 人材育成合同会議を、9月24日に開催した。

3. 2019年度代議員総会・理事会・常任理事会

(1) 代議員総会の開催

通常総会（5月26日につくば国際会議場で開催）

第1号議案 2018年度事業報告及び決算報告の承認について

第2号議案 新理事・監事の承認について

〔報告事項〕

ア. 2019年度事業計画及び予算について

イ. 2018年度各賞授賞について

(2) 理事会の開催

ア. 第1回理事会（5月11日に学び舎遊人で開催）

〔決議事項〕

- ① 第7回定時代議員総会について
- ② 2019年度第2回理事会議事日程案について
- ③ 2019年度理事・監事改選について
- ④ 2018年度事業報告について
- ⑤ 2018年度決算報告について
- ⑥ 中長期事業計画について
- ⑦ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 第4回代議員選挙について
- ② 文部科学省委託事業について
- ③ 文化庁委託事業について
- ④ 2019年度春季大会の広報について

イ. 第2回理事会（5月26日につくば国際会議場中会議室202で開催）

〔決議事項〕

- ① 議長選出
- ② 会長（代表理事）の選定

ウ. 第3回理事会（7月7日に学び舎遊人で開催）

〔決議事項〕

- ① 代表理事・業務執行理事の職務権限細則の改定について
- ② 理事の事業等担当要領について
- ③ 代表理事・業務執行理事の職務執行の状況報告について
- ④ 中長期計画の評価と策定について
- ⑤ 支部活動委員会委員追加について
- ⑥ 授賞候補選考委員会委員について
- ⑦ 理事と監事に対する誓約書について
- ⑧ 賛助会員の入会審査の方針について
- ⑨ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 今後の大会計画について
- ② 日本語教育グローバル人材奨励プログラムについて
- ③ 文部科学省委託事業の進捗状況等について
- ④ 記者会見「『日本語教育の推進に関する法律』の成立に関する日本語教育学会の見解」について

エ. 第4回理事会（12月14日にzoomによる遠隔会議の形式で開催）

〔決議事項〕

- ① （常任）理事会の決裁方法について
- ② （常任）理事会の議事の進行・結果報告について
- ③ 理事の事業等担当要領の一部変更について
- ④ 事務局の移転について
- ⑤ 動画による新たな情報共有について
- ⑥ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 第1次中期計画（2015 - 2019）の評価と第2次中期計画の策定について
- ② 2019年度中間報告について
- ③ 政策提言等の情報発信の方針について
- ④ 日本語教育推進関係者会議について
- ⑤ 寄附金活動について
- ⑥ 2020年度秋季大会一般公開プログラム科研費申請について
- ⑦ 大会での若手優秀発表賞について
- ⑧ 「発表応募と審査のための共通チェックリスト（公開可能なめやす）」について
- ⑨ 2020年度「発表応募と審査のための共通チェックリスト（公開可能なめやす）」について
- ⑩ 2020年度春季大会一般公開プログラムについて（予告）
- ⑪ 今後の大会計画について
- ⑫ ICJLE2020 香港・マカオについて『日本語教育』査読者意見交換会
- ⑬ 2019年度チャレンジ支援事業センパイ登録制度について
- ⑭ 『日本語教育』査読者意見交換会について
- ⑮ 学会賞等の候補者推薦について
- ⑯ 文化庁委託事業（JCN研修）の進捗状況の報告について
- ⑰ 文部科学省委託事業の進捗状況の報告について
- ⑱ 文部科学省委託事業（モデルプログラム開発）・文化庁委託事業（中堅研修）の成果利用要領について
- ⑲ 公益財団法人日本漢字能力検定協会委託事業の進捗状況について

- ⑳ 第4回賛助会員の集いについて
- ㉑ マネジメントリスクプロテクション保険の継続について
- オ. 第5回理事会（3月22日にzoomによる遠隔会議の形式で開催）

〔決議事項〕

- ① 代表理事・業務執行理事の執行状況の報告について
- ② 2020年度予算・事業計画について
- ③ 第1次中期計画の評価と第2次中期計画の策定について
- ④ 会員に関する規程・細則の一部変更について
- ⑤ 文部科学省委託事業成果活用特別委員会設置運営規程の制定および委員候補について
- ⑥ BJT ビジネス日本語能力テスト特別委員会設置運営規程の改定および委員候補について
- ⑦ 社会啓発委員会の増員に伴う設置運営規程の改定について
- ⑧ 大会若手優秀発表賞表彰規程の制定について
- ⑨ 表彰委員会設置運営規程の改定について
- ⑩ 特別寄附金の申請案件について
- ⑪ 2019年度各賞授賞候補について
- ⑫ 2021年度以降の「社会的研究課題」の扱いについて
- ⑬ 2020年度の文化庁委託事業新規公募案件について
- ⑭ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響による春季大会開催へのリスク管理および対応について
- ⑮ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 文化庁委託事業（JCN研修）の進捗状況について
- ② BJT ビジネス日本語能力テスト委託事業の進捗状況について
- ③ 審査・運営協力員の募集方針と追加募集について
- ④ 日本語教育推進関係者会議について
- ⑤ 『日本語教育』178号特集について
- ⑥ チャレンジ支援委員会からの申し立てについて

(3) 常任理事会の開催

- ア. 第1回常任理事会（4月20日に学び舎遊人で開催）

〔審議事項〕

- ① 2018年度第10回常任理事会議事録案について
- ② 第7回定時代議員総会議事日程案について
- ③ 2019年度第1回・第2回理事会議事日程案について
- ④ 2019年度理事・監事改選について
- ⑤ 2018年度事業報告について
- ⑥ 2018年度決算報告について
- ⑦ 2019年度チャレンジ支援事業センパイ登録制度について
- ⑧ 2019年度チャレンジ支援事業セミナー開催について
- ⑨ 『日本語教育』投稿要領の改定について
- ⑩ 後援名義申請について
- ⑪ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 第4回代議員選挙について

- ② 文部科学省委託事業について
 - ③ 文化庁委託事業について
 - ④ 日本語教育学会非常勤職員募集について
 - ⑤ 2019 年度春季大会の広報について
 - ⑥ 外国人受入れ・共生のための教育推進検討チームヒヤリングについて
- イ. 第 2 回常任理事会（7 月 7 日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

- ① 2019 年度第 1 回常任理事会議事録案について
- ② 2019 年度第 3 回理事会議事日程案について
- ③ 代表理事・業務執行理事の職務権限細則の改定について
- ④ 理事の事業等担当要領について
- ⑤ 代表理事・業務執行理事の職務執行の状況報告について
- ⑥ 中長期計画の評価と策定について
- ⑦ 寄附金活動の方向性の提示について
- ⑧ 支部活動委員会委員追加について
- ⑨ 授賞候補選考委員会委員について
- ⑩ 理事と監事に対する誓約書について
- ⑪ 2019 年度チャレンジ支援事業センパイ登録制度について
- ⑫ 2019 年度チャレンジ支援事業セミナー開催について
- ⑬ 2019 年度秋季大会昼休み説明会使用申請について
- ⑭ 2021 年度・2023 年度春季大会開催地候補について
- ⑮ 賛助会員の入会審査の方針について

〔報告事項〕

- ① 2019 年度春季大会報告と今後の大会計画について
- ② 文部科学省委託事業の進捗状況等について
- ③ 記者会見「『日本語教育の推進に関する法律』の成立に関する日本語教育学会の見解」について
- ④ 会員種別と会費について
- ⑤ 2019 年度理事会・常任理事会の開催日程について

- ウ. 第 3 回常任理事会（8 月 7 日に zoom による遠隔会議の形式で開催）

〔審議事項〕

- ① 2019 年度第 2 回常任理事会議事録案
- ② 中長期計画の評価と策定について
- ③ 寄附金活動について
- ④ 2019 年度チャレンジ支援事業センパイ登録制度について
- ⑤ 2019 年度チャレンジ支援事業セミナー開催について
- ⑥ 2020 年度春季大会一般公開プログラムについて
- ⑦ 後援名義使用申請について
- ⑧ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 『日本語教育』査読者意見交換会について

- エ. 第 4 回常任理事会（9 月 7 日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

- ① 2019 年度第 3 回常任理事会議事録案について
- ② 中期計画の評価と策定について
- ③ 2019 年度チャレンジ支援事業センパイ登録制度について

- ④ 2021 年度秋季大会開催地について
- ⑤ 「公益社団法人日本語教育学会 発表要領」の改定について
- ⑥ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 寄附金活動について
- ② 2020 年度春季大会における大会テーマと連動した発表募集について

オ. 第 5 回常任理事会（10 月 9 日に zoom による遠隔会議の形式で開催）

〔審議事項〕

- ① 2019 年度第 4 回常任理事会議事録案について
- ② 2019 年度代議員懇談会について
- ③ 政策提言等の情報発信の方針について
- ④ 大会での若手優秀発表賞について
- ⑤ 「発表応募と審査のための共通のチェックリスト(公開可能なめやす)」について
- ⑥ 文部科学省委託事業のシンポジウム開催について
- ⑦ 後援名義使用申請について
- ⑧ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 中期計画の評価作業について
- ② 人材育成合同会議について
- ③ 賛助会員に係わる要検討事項について
- ④ 「ぷらさ da わかば」センパイ公募応募要項について
- ⑤ 2019 年度秋季大会について

カ. 第 6 回常任理事会（11 月 10 日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

- ① 2019 年度第 5 回常任理事会議事録案について
- ② 2019 年度代議員懇談会について
- ③ 会員に関する細則の一部変更について
- ④ 2019 年度『日本語教育』論文賞選考部会員について
- ⑤ 文化庁委託事業成果に基づく「個人としての研究発表」について
- ⑥ 寄附金活動について
- ⑦ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 文化庁委託事業（JCN 研修）中間報告について
- ② 2020 年度秋季大会一般公開プログラム科研費申請について
- ③ マネジメントリスクプロテクション保険の継続について
- ④ 2019 年度秋季大会について

キ. 第 7 回常任理事会（12 月 6 日に zoom による遠隔会議の形式で開催）

〔審議事項〕

- ① 2019 年度第 6 回常任理事会議事録案について
- ② 第 4 回理事会議事日程案について
- ③ （常任）理事会の決裁方法について
- ④ （常任）理事会の議事の進行・議事録作成・各委員会等への結果報告について
- ⑤ 理事の事業等担当要領の一部変更について
- ⑥ 会員に関する細則の一部変更について

- ⑦ 事務局の移転について
- ⑧ 職員の退職金の積み立てについて
- ⑨ 会員等との新たな情報共有について
- ⑩ 文部科学省委託事業（モデルプログラム開発）・文化庁委託事業（中堅研修）の成果利用について
- ⑪ 2020 年度春季大会昼休み説明会枠の学会内組織の利用申請について
- ⑫ 後援名義使用申請について
- ⑬ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 2019 年度中間報告について
- ② 来年度のマイページの修繕について
- ③ 大会等における危機管理について
- ④ 委員会委員の費用負担見直しについて
- ⑤ 第 4 回賛助会員の集いについて
- ⑥ 日本語教育推進関係者会議について
- ⑦ 中期計画評価作業の進捗状況について
- ⑧ 個人研究に対する広報・情報交流の観点からの支援について
- ⑨ 文部科学省シンポジウム広報について
- ⑩ 学会賞等の候補者推薦の呼びかけについて
- ⑪ 「ぷらさ da わかば」センパイ公募の呼びかけについて
- ⑫ 2019 年度秋季大会概況について
- ⑬ ICJLE2020 香港・マカオについて
- ⑭ 2020 年度春季大会一般公開プログラムについて（予告）

ク. 第 8 回常任理事会（1 月 24 日に zoom による遠隔会議の形式で開催）

〔審議事項〕

- ① 2019 年度第 8 回常任理事会議事録案について
- ② 職員の退職金の積み立てについて
- ③ 日本学術振興会賞の推薦文作成担当について
- ④ チャレンジ支援委員会 2020 年度の新規事業について
- ⑤ 文化庁委託事業（中堅研修）の成果利用について
- ⑥ 文部科学省委託事業の成果利用について
- ⑦ 審査・運営協力員の募集方針と追加募集について
- ⑧ 後援名義使用申請について
- ⑨ 入会の承認について

〔報告事項〕

- ① 2020 年度予算・事業計画について
- ② 第 4 回賛助会員の集いについて
- ③ 第 2 回評価作業部会について
- ④ 日本語教育推進関係者会議について
- ⑤ 『日本語教育』176 号（2020 年 8 月 25 日刊行）寄稿について
- ⑥ 2020 年度賛助会員出店ブース管理運営業者について

ケ. 第 9 回常任理事会（2 月 24 日に日本語教育学会会議室で開催）

〔審議事項〕

- ① 2019 年度第 8 回常任理事会議事録案について
- ② 2019 年度第 5 回理事会議事日程案について
- ③ 2020 年度予算・事業計画について

- ④ 第1次中期計画の評価と第2次中期計画の策定について
- ⑤ 会員に関する規程・細則の一部変更について
- ⑥ 文部科学省委託事業成果活用特別委員会設置運営規程の制定について
- ⑦ BJT ビジネス日本語能力テスト特別委員会設置運営規程の改定および委員候補について
- ⑧ 社会啓発委員会委員の増員に伴う設置運営規程の改定について
- ⑨ 大会若手優秀発表賞表彰規程の制定について
- ⑩ 表彰委員会設置運営規程の改定について
- ⑪ 2021年度以降の「社会的研究課題」の扱いについて
- ⑫ 審査・運営協力員の補充について
- ⑬ 2019年度各賞授賞候補について
- ⑭ イベント等の参加費の設定について
- ⑮ チャレンジ支援委員会 2020年度の新規事業について
- ⑯ 一般寄附の方法について
- ⑰ コロナウィルスの影響による催し開催へのリスク管理および対応について
- ⑱ 後援名義使用申請について
- ⑲ 入会の承認について
- 〔報告事項〕
- ① JCN 研修の進捗状況について

(4) 決議の省略

- ア. 第1回（6月11日可決）
〔決議事項〕
「副会長（業務執行理事）の選定」に係る提案について
- イ. 第2回（6月19日可決）
〔決議事項〕
「常任理事の選定」に係る提案について

4. 日本語教育関係団体への協力

次の事業に対し、要請により後援を行った。

- (1) 「韓国日語教育学会 ワークショップ及び2019年度(創立20周年)第35回国際学術大会」(韓国日語教育学会)《実施日》2019年4月27日
- (2) 「第24回海外高校生による日本語スピーチコンテスト日本青少年と海外青少年による異文化理解および交流プログラム」(特定非営利活動法人エデュケーション・ガーディアンシップ・グループ)《実施日》2019年7月21日～8月2日
- (3) 「シンポジウム「地域文化を活用した留学生教育」」(福井大学語学センター)《実施日》2019年9月7日
- (4) 「第30回第二言語習得研究会全国大会」(第二言語習得研究会)《実施日》2019年12月21日～22日
- (5) 「2019年度AJALT公開講座 さだまさしが奏で、語る 日本語応援宣言」(公益社団法人国際日本語普及協会)《実施日》2019年7月23日
- (6) 「日本ヒューマンライブラリー学会第3回大会」(日本ヒューマンライブラリー学会)《実施日》2019年10月20日
- (7) 「第20回中国・陝西省大学生日本語プレゼンテーション大会」(NPO法人環境研究と教育国際交流協会)《実施日》2019年11月2日

- (8) 「第 8 回看護・介護にかかわる外国人のための日本語スピーチコンテスト」(一般財団法人海外産業人材育成協会)《実施日》2019 年 11 月 2 日
- (9) 「第 61 回外国人による日本語弁論大会」(一般財団法人国際教育振興会)《実施日》2020 年 6 月 13 日
- (10) 「第 18 回全養協公開講座」(一般社団法人全国日本語教師養成協議会)《実施日》2020 年 2 月 1 日
- (11) 「令和 2 年度日本語教育能力検定試験」(公益財団法人日本国際教育支援協会)《実施日》2020 年 10 月 25 日
- (12) 「批判的言語教育国際シンポジウム」(批判的言語教育国際シンポジウム実行委員会)《実施日》2020 年 8 月 11 日～12 日
- (13) 「第 15 回全中国選抜日本語スピーチコンテスト」(日本経済新聞社)《実施日》2020 年 7 月 13 日

以上